

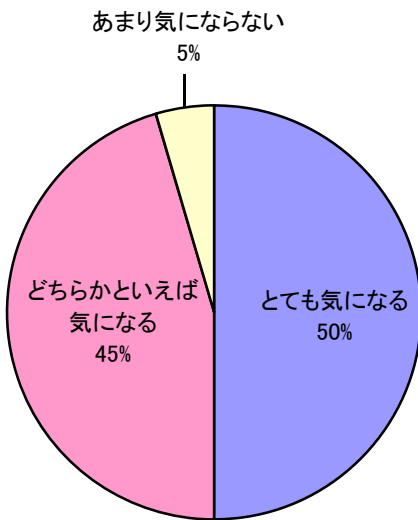
『「食」の安全について』

平成22年9月21日

約80%の方が「賞味(消費)期限」の食品表示を確認

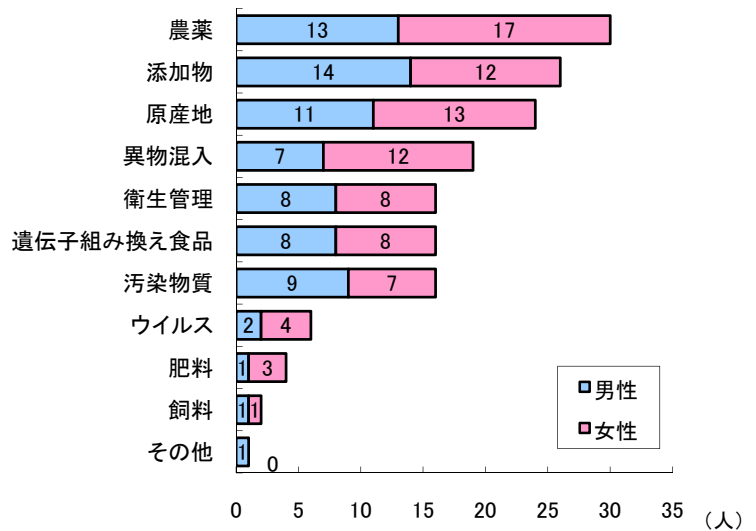
調査期間：9月10日(金)～14日(火)
 回答数：44人(男性22人・女性22人)
 回答率：88.0%

Q1 食品の安全について気になりますか？
 (単一回答)



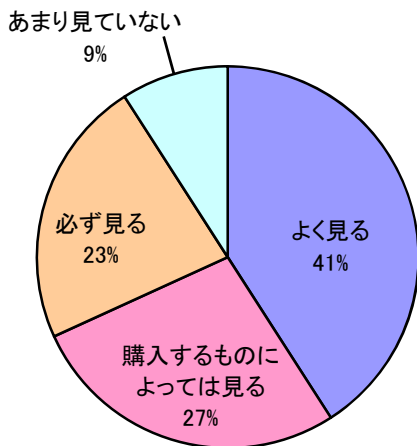
95%の方が「気になる」と回答され、「気にならない」の回答は0名であった。
 「あまり気にならない」の回答は男性のみであった。

Q2 Q1で「とても気になる」・「どちらかといえば気になる」と回答された方にお尋ねします。
 どのようなことが気になりますか？
 (複数回答可)



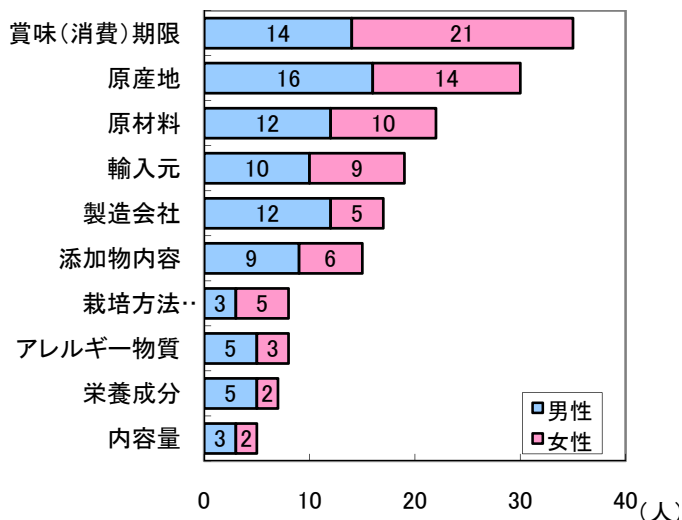
「農薬」が最も多く30名(71%)が回答され、以下、「添加物」、「原産地」が上位3項目となった。
 男性と比べると女性では、「農薬」と回答された人数が多く、「異物混入」を回答される方も多かった。
 「その他」の回答は、「賞味期限」であった。
 (回答者数42名)

Q3 食品を購入する時、食品表示を確認していますか？(単一回答)

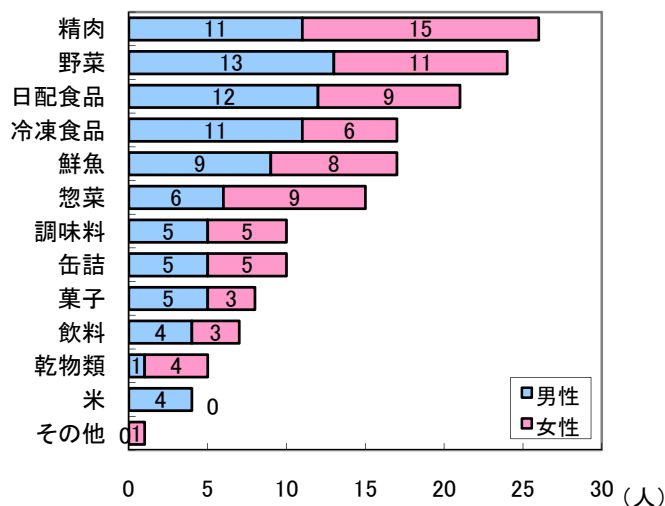


「必ず見る」から「購入するものによっては見る」程度の方を含めると91%の方が、食品表示をチェックされており、Q1の食の安全に対する意識同様に高く、「全く見ていない」の回答は0名であった。

Q4 食品表示を見る時、どのような項目を確認しますか？(複数回答可)



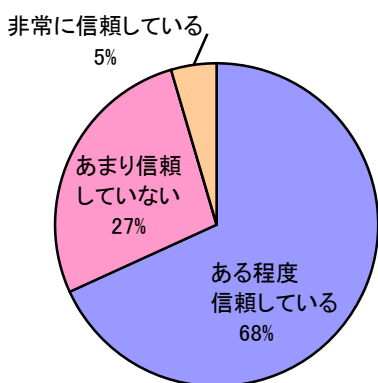
Q5 特に意識して食品表示を確認する商品はどのようなものですか？(複数回答可)



最も多い回答は「賞味(消費)期限」であり、次いで「原産地」、「原材料」と続いている。
 男性で最も多い回答は「原産地」であり、Q2で同項目を回答された以上の回答があった。全体の回答数を見ても男性の方が女性を上回っている。
 女性では、賞味(消費)期限への意識が高い。

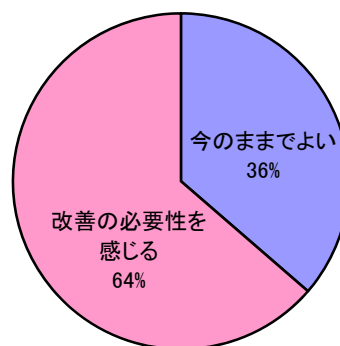
最も多い回答は「精肉」で、次いで「野菜」、「日配食品」となっている。
 男女で見ると男性は、「野菜」・「日配食品」・「精肉」の順で、女性は全体の順位と同じであるが「日配食品」と「惣菜」が同じ回答数あった。
 「その他」は「ハム・ソーセージ」である。
日配食品とは:牛乳、乳製品、豆腐、コンニャク、納豆、練物、生麺類などメーカーによって生産され、冷蔵を要し、あまり日持ちのしないもの。

Q6 食品表示(生産地表示)に対する信頼感はどうの程度ですか？(単一回答)



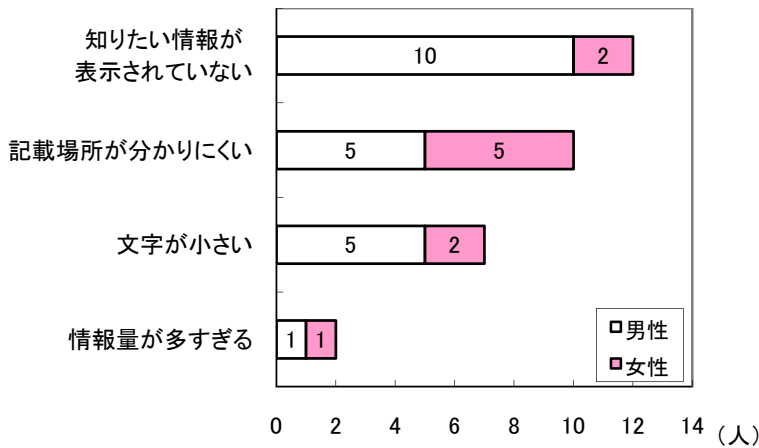
「ある程度信頼している(68%)」の男女構成比は、男性45%、女性は55%となっている。
 逆に「あまり信用していない(27%)」の男女構成比は、男性75%、女性25%となっており、女性の方が食品表示に対する信頼感が高く、「全く信頼していない」の回答は0名であった。

Q7 現在の食品表示についてどのように思いますか？(単一回答)



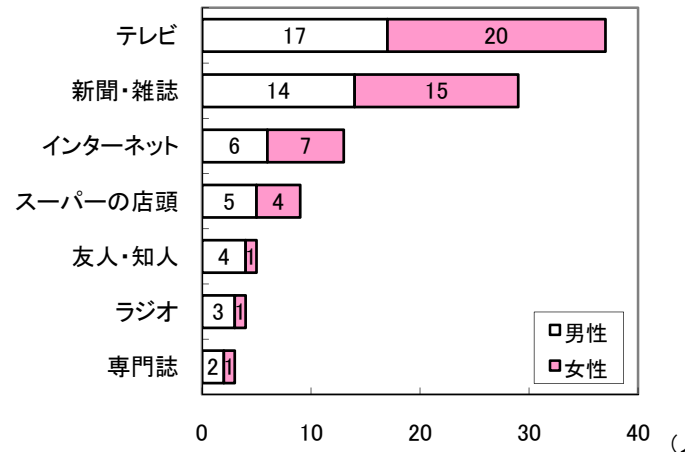
食品表示に対する改善を求める回答が64%と半数を超える結果となった。
 「改善の必要性を感じる(64%)」の男女構成比は男性67%、女性33%である。

Q8 Q7で「改善の必要性を感じる」と回答された方にお尋ねします。改善の必要を感じる点は何ですか？
(複数回答可)



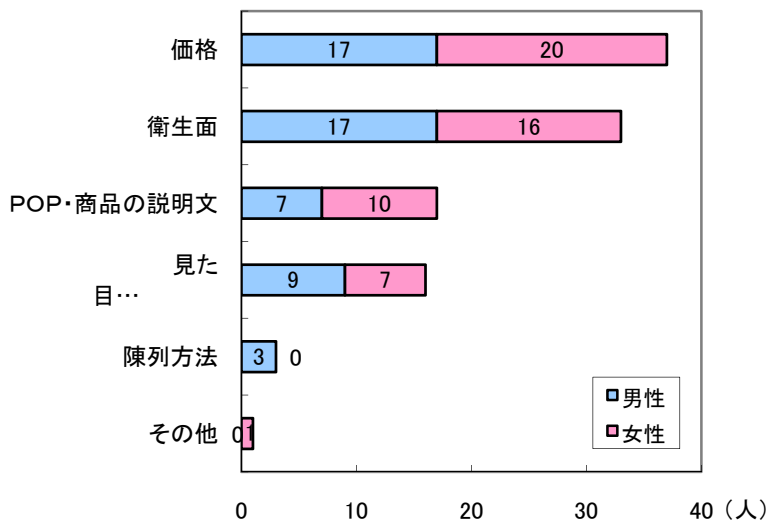
Q7で男性は14名が「改善する必要あり」と回答され、改善点として「知りたい情報が表示されていない」が多い。同様に女性では「記載場所が分かりにくい」を改善点として挙げられる方多い。
(回答者数21名)

Q9 食の安全・安心に関する情報は、主にどこから得ていますか？(複数回答可)



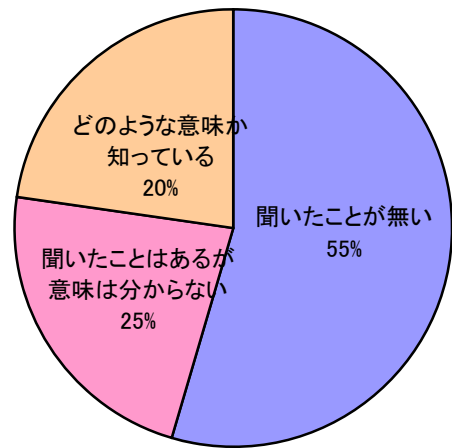
最も多い回答は「テレビ」で、次いで「新聞・雑誌」が続いており、この2つの項目からの情報収集される回答が突出している。全項目を見ると、男性のほうが幅広い媒体からの情報収集をされている。

Q10 食品表示以外で食品を購入する際に売場で確認することは何ですか？(複数回答可)



最も多い回答は「価格」で、次いで「衛生面」が続いており、この2つの項目に対する関心が高い。「価格」では女性の91%の方が回答されている他、POPや商品説明を男性よりチェックされている。逆に男性は、「見た目(盛り付けやパッケージ)」、陳列方法といった商品のビジュアル・魅せ方をチェックされている。

Q11 「トレーサビリティ」という言葉をご存知ですか？(単一回答)



「トレーサビリティ」という言葉を聞いたことがない方が半数以上であり、意味を知っている方は全体の20%であった。トレーサビリティとは：食品の生産から加工・流通・販売までの過程を明確に記録し、商品からさかのぼって確認できるようにすること。